

令和4年2月10日情報委員会事務局

- 「データ共有が論文執筆と同等以上の価値を持つ」は良い表現。データ共有の重要性が認識されているにも関わらず、データ共有が何十年も進んでいない分野もあり、インセンティブの付与や、分野を超えてデータ共有を評価できる体制が必要。
- 分野によっては個人情報保護法や倫理指針等に関わる機微情報があり、その共有方法について議論している途中であるなど、すぐにデータ共有・利活用に対応することが困難な分野もある。
- リーズナブルな負担で質の高いセキュリティを確保できることが望ましい。
- 個人に紐づかない情報が技術の進歩で紐づく可能性があるなど、将来の技術の発展まで考慮してデータの共有を行うことが必要。
- データ基盤はデジタル庁が管理するなど、省庁をまたいでデータ連携ができるような体制が必要。
- 研究者自身のデータサイエンスの知識や意識が重要。研究者のデータの管理・共有・利活用を行う専門人材を提供する体制を作っても良いのではないか。
- DXの取組やDX人材の育成を分野共通の評価項目としても良いのではないか。
- 研究開発課題の評価だけでなく、組織や研究者の評価と一体として取り扱うべき。